



The Rotary Club of KANUMA-EAST (59th)

鹿沼東ロータリークラブ 会報

2025-26年度テーマ



「未来を創る歯車をまわそう」



会長:鈴木 勤 幹事:江田 純也

編集責任者:市川 智 編集統括:亀山弘晃



No.2593(2526-19) 11月第三例会 11/19 (水) SAA 湯澤真人

財団卓話 高橋宏会員 例会後インフルエンザ予防接種



本日のお客様

～予防接種関係で、石川ファミリー
石川寿子様（令夫人）
住谷睦様（ご令嬢・Dr.）

鈴木 勤 会長挨拶

野球部のみなさん、筋肉痛していますか～？ 日曜日、秋晴れの中 2550 地区親善野球大会がヤオハンいちごパークで行われました。参加の野球部皆さん大変お疲れ様でした。私は未だに太もも、腹筋、腕回りが大変なことになっています。そして何より右足踵がヤバいです。第 1 戦目の初回にショート守っていた私は丁度ショートとセンターの間のフライが上がった際、踵に激痛が走っていました。結局そのフライはセンターの大塚健人君が処理してくれたのですが、ずっとこの変な違和感、経験したことのある感覚、「ヒビ」？ のような気がしてならないのですが結果を知るのが怖いですし、つま先重心にすればなんとかなるので病院には行きません。お休みでもある日に応援に駆けつけて下さった会員の皆様ありがとうございました。設楽光江会員からはスポーツドリンク、高橋宏さんからはお蜜柑を差し入れいただきありがとうございます。

監督からも報告があったかと思いますが、宇都宮南RCとの初戦は僅差での大敗（12-0）、第 2 試合の宇都宮西RCとは 6 対 3 の勝利を収めることができ、昨年宇都宮西RC に逆転負けを喫していますのでなんとかリベンジを果たすことができました。

個人的にはピッチャーを務めた山口さん、館野さんがそれぞれ投げ切った上、2 試合ともそれを受け続けた幹事の江田さんに大変お疲れ様でした。と讚えたいと思います。

さて、今週日曜日 23 日には社会奉仕委員会によるネバーランド祭りの事業が予定されています。地区補助金事業に続いて休む暇が無い中ご準備いただきます社会奉仕委員会のメンバーの皆様本当にありがとうございます。また土曜日も入れると 3 連休の中日ではありますが、会員の皆様にもご参加いただけますととても嬉しいです。23 日は例会となっていますので、翌週の 26 日（水）の例会はございませんのでご注意ください。ちなみに 12 月 3 日（水）も 6 日（土）のクリスマス家族会となりますので、今度の例会場例会はさらに先となります。

（次ページに続く）

何かとお忙しい時期ではあります、ネバーランド祭、クリスマス家族会、沢山のご参加をお待ちしております。

本日のプログラムは財団委員長の高橋宏さんの卓話となっています。先週も申し上げましたが、財団・米山のご協力未だの方はどうかご協力の程よろしくお願ひいたします。

江田純也 幹事
会務（ではないほうの）報告

野球のあと、生まれたての小鹿のような歩き方でしたが、ジンギスカンを食べて復活しました



本日のプログラム 財団委員長卓話 「ロータリー財団について」

高橋宏会員

①国際ロータリーの使命

他者に奉仕し、高い倫理的基準を促進し、事業と専門職務及び地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進すること。

②ロータリー財団の使命

ロータリー会員が、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じ、世界理解、親善、平和を達成できること。



ロータリアンの寄付によって、世界各地での奉仕活動に役立てている。

一つひとつの寄付で、世界中の地位社会を少しずつ変えていく。

*60セントで、一人の子供をポリオから守ることができる。

*50 ドルで、水を介する疾病から人々を守るために、安全な水を提供することができる。

*500 ドルで、いじめ撲滅キャンペーンを立ち上げ、子供たちに安全な環境をつくることができる。

設立時のモットー “世界でよいことをしよう！” (Doing good in the world)

③地区研修会について

*補助金委員会 *ポリオプラス小委員会 *資金推進・恒久基金/大口寄付推進小委員会 *資金管理小委員会 *ロータリー平和フェローシップ小委員会 *学友小委員会

④補助金について *地区補助金 *グローバル補助金

⑤参考文献 2024年4月号・2025年11月号 ロータリーの友、ガバナー月信

会員皆様には引き続き関心を持っていただきたいと思います

ロータリアンの三大義務 例会出席、会費納入、ロータリー雑誌購読

そして（プログラムとは別に）ちょっと知ってほしかった話

☆ 山崎宗彌さんの話（第24代会長 1990-91年度 2010.3.19 物故）

福島・奥只見の三島町を訪れ食事をしていたところ、地元の方の会話で「栃木の鹿沼のやつらはひどい。山菜やチタケを根こそぎ持つて行っちまう」旨の話が聞き捨てならず「鹿沼はそんなやつばかりじゃないんだ」と言わんばかりに只見川へ錦鯉の放流を始める。なかなか定着しなかつたが、十何年かして錦鯉で有名な川となる



山崎宗彌さんはロータリーの友の投稿にも関心があり日ごろの関心事が掲載されています

上：2008年5月号 下：2009年11月号（詳細は「友電子版」でご覧ください）

キーワード検索もできます ID：2550-00810 パスワード：00810-251

（第二五五〇地区 栃木県 自動車修理）

（第二五五〇地区 栃木県 自動車修理）



（第二五五〇地区 栃木県 自動車修理）

☆茨城から能登への震災支援 新井和雄さん（下館RC）神野正博さん（七尾RC）

2024年7月号



支援が届きにくい現実。同期ガバナーの病院を目指す

元日の所作を終え、典雅な雅楽の調べに重ねて京の友から贈られた路内を傾けた頃、ここ茨城の下館でゆきゆきと始まった懇親はいよいよ酒しくなり、笑いか脳裏をよぎる。2024年1月1日午後4時10分、石川県で最大震度7を観測した地震が発生したのだ。

東日本大震災を経験している私たちは被災者の困難を直感。日に日に明らかになっていく被災地の惨状を目撃するにすれば、支援の感覚にいくつも現れる。ロータリアンとして震災援護の感覚をえた。能登島の広範囲で雪道や電気、ガス、道路、空港、港湾、役所、病院をはじめ、多くの社会インフラや住家が破壊され、治療を必要とする被災者が多数現れた。

能登で地域医療を支える神野正博さん（七尾RC）と連絡を取ったのは1月5日のことだ。神野さんは第2610地区（石川・富山）の2021-22年度ガバナー、私と同僚ガバナーである。

七尾市で神野さんが経営する能登総合病院では、通常の患者の他に、多くの被災者や被災者ができなくなったクニニクからの患者を受け入れ、業務は通常の2~3倍に膨れあがめられた。被災者の治療は、被災地の医療機関が

2820地区能登島地震緊急支援隊」を編成した。
支援物資搬入までの経緯は次の通りである。

1. 地区捕獲金詰め時の申請
2. 地区内会員に寄付のお願い
3. 食品製造・販売業を営む会員から食料を調達
4. 水戸市から災害支援車両の高速道路通行許可を得る

1月11日深夜、44トラック3台とワゴン車1台に支援物資を積み、茨城県水戸市から恵那市役所病院に向かった。病院近隣のロータリアンも皆被災者であり、七尾RCの事務局も被災したことから、神野さんは誰にも迷惑をしないよう組んだ。当月も、緊急支援隊だけで搬入するので、神野さんは「この職員の皆さまには『医療を止めない』業務に専念していただくようお願いしていた。

被災者全員に配るより、被災地で奮闘する仲間を支える

12日午前5時に恵那市役所病院に到着。搬入を始めた神野さんが現れ、隙隙指揮を執り始めた。すると徐々に人が増え、物資があつたう間に保管場所に納まつた。病院の災害対策本部に報告して支援物資受領書を頂取った。午前6時頃には、能登島の医療機関へ搬入

運営する会員が「焼きたてのパンを届けたい」と、社員総出で出発直前に大量のパンを焼いてくれたことだ。

私たちロータリーは、数万人の被災者に手元に物資を配布することはできない。他方、疾患治療や診察が必要な患者、妊娠などの災害弱者の方々のため、自らも被災者でありながら「医療を止めない」決意で地域医療

を支えている病院のレジリエンスを高めることができます。ロータリーには、このような観点からの、公平性の高い活動が求められているのではないかだろうか。

（第2820地区・災域）2021-22年度ガバナー）

※困難で骨搬入を実現する状況にもかかわらず、うまく適応する過程と能力、および適応の結果のこと（出典：平凡社「最新心理学事典」）

「ロータリーのマジック」を決して忘れない

社会医療法人財團董重会 恵那総合病院理事長 神野 正博（七尾RC）

お正月は自宅にいた。七尾市における震度は強の揺れは、震度6強といいうよりは、長くぐるぐる回る感じだった。2007年の能登半島地震時の震度5強には耐えた家具が倒壊し、轟音とともに道路から家の玄関、庭に倒れ30cm、長さ数メートルに及ぶ瓦礫が飛り、段差が生じた。病院の周りの広い街地の多くの家屋が崩壊した。病院は倒壊するが、平時の医療、災害時の医療、そして復旧までの医療とともに患者が格段に増えた。1月11日午前5時に恵那市役所病院に到着。搬入を始めた神野さんが現れ、隙隙指揮を執り始めた。すると徐々に人が増え、物資があつたう間に保管場所に納まつた。病院の災害対策本部に報告して支援物資受領書を頂取った。午前6時頃には、能登島の医療機関へ搬入



例会後、インフルエンザ予防接種 健康管理委員会



← いてててて・・・！
まだやってないよ (Dr.)



問診

服の上からでいいって言ってるのに
女医さんだからあえて脱ぎたがる？



スマイル投入 尾花一浩 委員長

ご協力のスマイルは奉仕事業に使われております

って知っちょんさやー で、年間ひとり25,000円なんね

- ・鈴木 勤会長 高橋宏さん、今日は卓話ありがとうございました。
山崎宗弥さん、懐かしいです。入会したての私は、緊張で直立不動だった記憶です。
- ・安田 博会員 高橋財団委員長、本日は卓話有難うございました。
皆様、今年度もご協力有難うございました。
- ・石川 仁会員（健康管理） 会頭室で待ってます。
- ・吉田純二会員 ロータリアンの使命について理解が深まりました。
高橋会員ありがとうございました。
- ・山口典孝会員 地区野球大会お疲れ様でした。
楽しい大会になりとても充実した日を過ごせました。
ピッチャーは大変辛いので、次回から前田さんが先発できるように調整願います。
- ・大島 知会員 11/16地区野球大会 部員の皆様、お疲れ様でした。
1勝1敗 5割、監督の面子が保たれました！

出席報告 原田篤 委員長

会員数	45名
出席計算会員数	44名
メークアップ	0名
欠席者	12名 赤羽、池澤、片浦、加藤、熊倉、鈴木奈、 刀川、館野、出口、仲田、吉村、若林
出席率	72.73%
例会参加率	71.11%